

笑ってごらん

第 636 号 H. 30. 10. 31 発行

～今日の格言～

事実がたとえわかっていなくとも、とにかく前進することだ。前進し、行動している間に、事實はわかってくるものだ。 (ヘンリー・フォード)



急に寒くなってきたせいか、あちこちで鼻水をすすったり、クシャミをしたりする人を見受けるようになってきた。

大学入試や国家試験など冬に大切な試験を控えている人も多い。既にインフルエンザの予防接種も始まっている。(私も風邪をひく前に早めに病院

へ行かなければ・・・)

近年はクシャミが恐くて仕方がない。クシャミをすると腰に激痛が走るためだ。つくづく「厄介な身体になってしまった」と暗い気持ちになってしまう昨今である。



25～26日、全国私学教育研究集会在城山ホテル鹿児島で開催され、全国から集まった私学の先生方約700名が研修活動を通して学びを深めた。

今回、私は笹山教頭先生・市成先生と共に全体集会部会の運営委員を務めさせてもらった。約2年前から講師の選定・依頼をはじめ、式次第の内容やタイムスケジュールなど詳細に至るまで調整を行ってきた。これまで話したことも無かった他校の先生方とも一緒に仕事をすることができ、今となってはとても有意義な時を過ごすことができたと感じている。

どんなことであっても、何かを作り上げるというのは簡単ではない。複数名が集まって知恵を絞り、「こうしたらどうだろう」、「いや、こっちの方がいい」といった論議を繰り返しながらカタチ作っていく。その作業過程においてお互いを認め合う関係性も自ずと構築されていく。

さて、11月1～2日には文化祭が行われる。展示部門、ステージ部門、模擬店部門、それぞれ取り組む内容は異なれども、今は準備に余念がないところであろう。『力戦奮闘 ～咲かせろ 鳳凰華～』とのテーマに基づいた、皆さんの力強いパフォーマンスが見られることを楽しみにしている。



二十七日(土)、メデイカルシステム科の課題研究発表会に出席した。

まず、二年生が幼稚園実習についてグループごとに発表した。

園児たちと仲良くなるためのゲームの後、口の体操やみがき指導・クイズなど、それぞれ趣向を凝らした取り組みをしていたようだ。

『まとめ』では、「人に伝えることは難しい」、「目線・声の強弱・身振り手振りに気をつけなければならぬ」など、とても良い気づきがあった。

続いて三年生が歯科医院実習について一人ずつ発表した。

受付業務、歯科助手の業務、歯周病検査、学校検診、総義歯印象、抜歯など専門的な内容の報告がなされた。

『まとめ』では、「目配り・気配り・心配りが大切」、「器具名・薬品名・用途をしっかり覚えておくべき」、「言葉遣いに気をつける」、「笑顔を保つ」、「次に何を行うのか先読みする行動が大切」など、上級生らしい感想も聴くことができた。

講評の中で触れたが、このような実習での経験は将来自分にとって大いに役立つものである。これからも引き続き、何でも吸収する姿勢を貫いて欲しい。

